

令和2年9月（第2回）経営協議会議事要旨

日 時 令和2年9月23日（水）13時30分～15時41分

場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）

出席者 14 / 15

（学外委員） 亀山 郁夫，門野 八洲雄，伊東 香織，糸島 達也，小林 裕彦，
松田 正己，加藤 貞則，梶谷 俊介の各委員

（亀山 郁夫委員は，ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を使用して出席）

（学内委員） 榎野 博史（学長），高橋 香代（理事），佐野 寛（理事），
那須 保友（理事），渡邊 和良（理事），金澤 右（理事）の各委員

欠席者

（学外委員） 板東 久美子 委員

（学内委員） なし

○ 前回議事要旨の確認

令和2年6月開催（第1回）の議事要旨（案）について，原案のとおり承認された。

○ 議題に先立ち，学長から，9月1日付けで任命された青山監事及び大原監事の紹介があり，両監事から挨拶があった。

続いて，学長から，9月18日の本学に対する爆破予告への対応等について報告があった。

○ 議事

1 報告事項

（1）学長の再任について

学長から，資料1に基づき，6月24日開催の学長選考会議における再任審査の結果，自身が再任されることとなった旨報告があり，続いて，当該審査の際の再任審査に係る実績と課題並びに所信の概要について説明があり，引き続き，大学の運営に協力願いたい旨依頼があった。

（2）新型コロナウイルス感染症に対する本学の対応状況について

那須理事から，資料2に基づき，前回の本会議以後における本学の対応状況として，自身が統括副本部長に就任したこと，感染症対策は大学経営の根幹に関わるものであると考えていること，感染拡大防止のための活動制限の指針に基づく現在の状況の概

要から、研究BCP（業務継続計画）の導入により大学院生も含め研究面において大きな混乱もなく早期再開が実現でき、この制度導入については文科省の学術分科会の提言に盛り込まれることとなったこと、病院における自治体・他病院との連携及び経営の影響の概要等について報告があった。

(3) 授業等の実施状況について

佐野理事から、資料3に基づき、4月以降の授業の実施状況、オンライン授業に関するアンケートの概要及びその結果を受け、EdTechサポートオフィス授業実施支援チームを設置したこと、学生支援の状況、正課外活動の状況と課外活動再開の段階的再開の状況、本年度実施の入試日程の予定、外国人留学生の受入れ及び支援の現況等について報告があった。

なお、当該アンケート結果を受けての今後の授業の在り方等（パソコンの必携化の検討状況、人文系学部等における対面授業とオンライン授業との割合、及びハイフレックス型授業の展開の状況等）について、また、オンライン授業を継続したことに伴う学生の保護者からの苦情の有無について質疑応答があった。

(4) 令和元年度財務諸表の承認について

渡邊理事から、資料4に基づき、令和2年8月31日付けで文部科学大臣から令和元年度財務諸表の承認について通知があった旨報告があった。

(5) 令和元年度決算剰余金（目的積立金）の承認について

渡邊理事から、資料5に基づき、令和2年9月14日付けで文部科学大臣から剰余金の翌事業年度への繰越しの承認について通知があった旨報告があった。

(6) 新工学部設置及び運営体制について

高橋理事から、資料6に基づき、令和3年4月からの新工学部の設置については令和2年8月21日付けで承認された旨報告があり、続いて、菅副学長から、新工学部の運営体制の概要について報告があった。

(7) 国立大学法人ガバナンス・コードについて

渡部総務・企画部長から、資料7に基づき、「国立大学法人ガバナンス・コード」の策定及びその概要について説明があり、高橋理事から、当該コードに対する適合状況等の確認の際には委員からの意見を記載することとなっており、来月以降の本会議で本学の状況をお示しする予定としているため、ご協力願いたい旨依頼があった。

- (8) 産学共創の促進及びイノベーションエコシステムの構築に向けた取組について
那須理事から、資料8に基づき、「国立大学イノベーション創出環境強化事業」及び「共創の場形成支援プログラム(育成型)」の事業の概要及び本学における計画の概要及び産学共創面における将来構想について報告があった。

なお、委員から、理系が中心となりがちである産学共創において人文社会系(マネジメント系)の共同研究等による価値を創出する方策等について質疑応答があった。

2 その他

- (1) 次回開催日について

次回は、11月25日(水)13時30分から津島地区本部棟において開催することとなった。

以上